



真野中だより

<校訓> 立志力行 協力親和

真野中学校 7月号 (467号)

令和2年7月30日発行

教育目標
3つの心

豊かな人間を目指し たくましく生きる生徒の育成
感謝する心 素直な心 努力する心

短いが濃い夏休みに！

校長 佐藤 光

校長室から見える玄関前の朝顔も日に日に緑のネットを伝い、すくすくと伸びています。3年生が技術家庭の時間で大切に栽培しているミニトマトに枝豆、なすにシシトウ、しそなども鉢の中で順調に育っています。一方でコロナ禍に加え、集中豪雨の大打撃により、多数の尊い命を犠牲としたこの夏の日本列島ですが、何とか夏休みが迎えられそうです。



新学期がスタートして約4か月、この間感染症拡大防止による臨時休校があったためにいつもより授業日が長くなり、夏休みが短くなりました。ですが、夏休みには変わりありません。学校の校時表から解放され、一人一人の判断で何をするか決める夏休みです。

学期や学年は3つに分けられるので、よくホップ、ステップ、ジャンプといった言葉で表現されることがあります。1学期はホップの段階でした。各学年の基礎を固める大切な時期でした。夏休み(冬休み)は次に繋げる「、」(てん)です。たかが、(てん)されど大切な「、」なのです。1学期の学習状況や生活状況を振り返り、何ができて何ができなかったのかを知ることが夏休みの大きな意味の一つであり、次のステップ2学期の命運を握る鍵となるのです。

休みが短くなったといっても、大きな「、」になることは間違いありません。きちんとした「、」を打つには一日一日の積み重ねができるかどうかポイントです。それを象徴する有名なエピソードに社会科でも学ぶ江戸時代の儒学者、新井白石の「一粒の米」という逸話があります。白石が子供の頃、父親が持ってこさせた米びつを前にして言われたことです。米びつから米を一粒取っても入れても量の変化はすぐには分からない。一日勉強したから特別利口になるわけでもない、一日何もしなかったからといって急に頭が悪くなるわけではない。しかし、1年、2年と続けていけば必ず変化が見えてくるという内容です。まさに「継続は力なり」「努力は裏切らない」ですね。また、脳細胞を活性化させるためにも、たとえ学習しない日があってもどこかでそれを取り戻しておく必要があります。

池谷裕二さんという大学の先生が書いた『受験脳の作り方』(新潮文庫)という本を読みました。脳に入ってきた情報を取捨選択する工場に「海馬」という器官があります。海馬が「生きていくために必要な情報」と認めてくれると長期記憶の保存場所である「大脳皮質」に通してくれるのですが、不要と判断したらそこで消えてしまいます。海馬は生命の存続に役立つかどうかという「ものさし」でしか情報を判断していないのです。そこで、海馬をだまして「生きていくために必要な情報」として大脳皮質に送り込むと再生可能な知識として活用することができます。筆者は海馬をだますにはやはり「復習」が重要だと言っています。それも1回ではありません。みなさんは次のような復習ができますか？

学習した翌日に1回目	その1週間後に2回目
2回目の復習から2週間後に3回目	3回目の復習から1か月後に4回目

海馬の性質を考えると、約2か月かけて4回の復習を行うことが必要だということです。と考えると、テスト前に立てる計画だけではなく、ふだんから「計画」的に学習を進めないと大脳皮質にはたどり着かないことが多くなりますね。現在はこの学習プログラムを組み込んだスマートフォン用の学習支援アプリもあるようです。ですが、大事なことは「計画」的に取り組むことであり、それにはやはり一日の過ごし方が決め手となります。

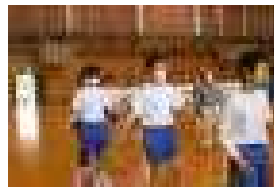
「、」の夏休みですが、「早寝、早起き、朝ご飯」という生活リズムはもとより、苦手教科の克服法を先生や友達に聞いて再度1学期のテスト問題や夏休み帳に取り組んでみたり、ふだんできていない家の手伝いをやってみたり、「これだけは続けたぞ！」と言えるものをつくったりする中で、次のステップ(2学期)に繋げていってほしいのです。

さあ24時間×24日=576時間のロングフライト。いつもより短いけど濃い夏にするためにやるべきことを精選して計画を立て、確実に実行できる(た)ことを増やしましょう。

7月の教育活動



豊田音頭 (1年)



7月6日(月)5限、1年生が音楽の時間に3名の地域の方々をお招きして、豊田音頭の学習に取り組みました。講師は、かつての豊田音頭保存会の皆様ですが、今は活動を休止しています。真野中では、地域の伝統を大事にしていこうと3年前から民謡の学習に取り入れています。今年も、披露する機会を計画しています。

金山学習 (1年)

7月16日(木)、1年生は佐渡金山へ校外学習に行きました。佐渡市からの補助もあり、毎年1年生がこの時期に行っています。何度か行ったことのある施設ですが、行く度に何か新しい発見があります。佐渡の歴史や文化を学ぶいい機会となっています。

る施設ですが、行く度に何か新しい発見があります。佐渡の歴史や文化を学ぶいい機会となっています。

A

佐渡には、世界にほこれる金銀山があるんだなと思った。それを守り伝えていくことが大切なんだろうなと思った。佐渡には他にもたくさん良い所があるからそれらについても知っていきたいと思った。

B

金山では、昔の人々がいろいろな道具を使って、金をほっていた。その様子が展示室などにあって、細かく表にしているのがすごかった。金山に関わった人に知らない人もいたので、その人のことについて知ることができた。金山では昔の人々の技術がいろいろあると思った。

C

小学校とは、違う視点から見てみて、新しい発見も出来た。よく見るとほっている道具があんなに多いとは思いませんでした。水上輪とか作った人、頭いいなと思いました。昔の人はやっぱりすごいです。



令和2年度体育祭スローガンが決まりました

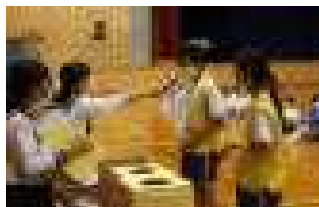
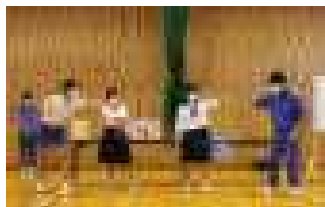
Glory, unite as one ~栄光 心ひとつに~

体育祭スローガンが決まり、いよいよ本番に向けて動き出します。コロナ禍で例年とは異なる状況ですが、真野っ子魂は健在だということを見せてください。

7月15日(水)の生徒朝会で、体育祭の組分けが行われました。各学年が2チームに分かれ、学年ごとにジェスチャーゲームで勝負し、勝ったチームが先に組み分け抽選の権利を得るという形で行われました。1年生から順番に行われるのですが、ゲーム中の雰囲気はとても温かく、勝負というより各チームが親睦を深めてチーム作りをしているかのような感じにも見えました。ここからが本当の勝負ですね。

第74回 真野中学校体育祭

期日 令和2年9月13日(日)
 時間 8:30~12:00
 場所 佐渡市陸上競技場
 (雨天延期 9月16日)



	蒼組	紅組
1年生	Aグループ	Bグループ
2年生	B組	A組
3年生	A組	B組

【1年生は、学年内でチーム分け】

開催に向けて

体育祭実行委員長 D

みなさんにとって体育祭とは何ですか。体育祭は勝負を競うだけではありません。様々な場面で、仲間との協力や信頼関係など大切なことを学ぶことができます。私たち、実行委員会は、全校生徒一人一人が主役となり、輝けるよう工夫した取組を入れていきたいと思ひます。新型コロナウイルスの影響で大きな声での応援や接触する競技などはできませんが、仲間と心をつなぐことで今までとかわることのない体育祭になると思ひます。だから、117人全員が現状を理解し、前向きに楽しく体育祭活動を行っていきましょう。また、私たちのために協力してくださっている先生方、地域の方々への感謝の気持ちを忘れずに、今しかできないことを全力で取り組んでいきましょう。陸上競技場が真野中生の笑顔であふれるよう実行委員長として精一杯頑張ります。よろしくお祈りします。

実行委員会			
		蒼 (3A・2Bグループ・1Aグループ)	糸工 (3B・2Aグループ・1Bグループ)
応援	3年		
	2年		
	1年		
パネル	3年		
	2年		
	1年		
会計	3年		

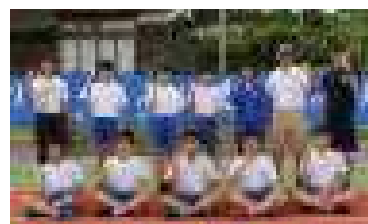
第75回 佐渡陸上競技選手権

春から中体連関係の大会が中止となっている状況で、7月18日(土)に今年最初の大会となった佐渡陸上競技選手権が行われました。多くの生徒が陸上部に入り、短い時間しか取れませんでした。一生懸命練習に取り組む姿が見られました。結果以上に、コロナ禍で多くの生徒が頑張ってくれたことが真野中の誇りです。



- 男子 2位 E (400m 1'00"50) F (走幅跳 5m44)
 3位 G (中1 1500m5'00"68)
 4位 H (中1 100m13"92)
 5位 I (走高跳 1m35) E (男子走幅跳4m95)
 6位 J (走高跳 1m30)
 7位 K (中1 1500m5'30"44)
 L (砲丸投7m24)
 8位 M (中1 100m14"32)

- 女子 1位 N (100m 14"22、200m 29"48)
 O (走幅跳 4m54)
 2位 P (中1 100m 15"05)
 4位 Q (中1 100m 15"20)
 R (100mH 20"53)
 S (走高跳 1m25)



- 5位 R (中1 100m 15"43)
 T (100mH 21"03) U (走高跳 1m15)
 6位 V (中1 800m 3'00"92)
 8位 W (中1 100m 16"08) X (砲丸投 6m67)
 女子リレー
 1位 Q・N・P・O (55"71)
 7位 T・U・R・X (59"31)

8月の予定

	8月「夏休み」の予定	8月「2学期」の予定 (案)
1日(土)	大会 (バスケ・バド・バレー・女テニ)	24日(月) 2学期始業式
2日(日)	大会 (バスケ・男テニ)	25日(火)
3日(月)	消防設備点検 体育祭準備活動	26日(水) 3年実力テスト
4日(火)		27日(木)
5日(水)	3年10:00~12:00	28日(金)
6日(木)	1・2年10:00~11:00	29日(土)
7日(金)		30日(日)
8日(土)	諸活動停止期間	31日(月)
9日(日)		9月の主な予定 (案)
10日(月)		8日(火) 総合郷土⑨
11日(火)		9日(水) 職員会議
12日(水)	学校無人化	10日(木) 体育祭予行
13日(木)		13日(日) 体育祭
14日(金)		14日(月) 振替休日
15日(土)		15日(火) 総合郷土⑩
16日(日)		23日(水) 全校朝会
17日(月)		28日(月) 2学期中間テスト①
18日(火)		29日(火) 2学期中間テスト②、総合郷土⑪
19日(水)	小中連携デー	30日(水) 2年生職場体験 (~10/2)
20日(木)	私の主張 (ふるさと会館)	10月の主な予定 (案)
21日(金)		6日(火) 総合郷土⑫
22日(土)		7日(水) 下越駅伝大会
23日(日)		13日(火) 総合郷土⑬
夏休み中の部活動		20日(火) 総合郷土⑭
※駅伝・リコーダー 8:30~ 9:45		24日(土) 文化祭(1日開催)
午前 9:30~12:00 午後 13:00~15:30		26日(月) 振替休日

スポットクーラー設置

教室棟2階・3階の8教室にエアコンを設置する工事が始まります。昨年が小学校、今年が中学校の計画です。夏休みから工事を始め、8月末には教室内の工事となり、順番に教室を空ける必要が出てきます。教室移動があり、生徒には面倒をかけることとなりますが、エアコンのため協力をお願いします。

また、今回夏休みが短縮されたことにより、エアコンのない真野中学校の教室に急遽スポットクーラーが付きしました。



民生委員と生徒の面識会 (校外班集体会参加)

例年行っている民生委員との懇談会は、コロナウイルスの影響で開催が遅れていましたが、夏休みを前に7月15日に行われました。

今年度は、民生委員には、授業を参観してもらったり、担当している地区の校外班集体会に参加してもらったりしました。民生委員は、地域住民からの相談や、地域と福祉機関とのパイプ役として活動しています。

また、地域の子供たちが元気に安心して暮らせるよう、見守り役も務めてくれています。地域の様子・危険箇所の確認等の情報交換を行い、学校ともしっかり連携をお願いしました。

